

「自然」

普段の生活に欠かすことができない水や食べもの、そして衣服…私たちの生活を支えているものは、すべて自然の恩恵を受けています。また、山の緑や川のせせらぎは、私たちの心に安らぎを与えてくれます。

この大切な自然を守っていくために、私たち一人一人が日常の生活の中で環境にやさしい行動をしていくことが大切です。

今回は、私たちにたくさんの恵みを与えてくれる「自然」について考えてみましょう。

■グリーン・ツーリズムってなに？

農村地域の自然、文化、人々との交流を自由に楽しむ活動のことです。農業・自然体験や観光農園での収穫体験、農産物直売所での買い物や、農業まつりへの参加など様々な活動があります。



稲刈り体験

鹿児島市では、

「鹿児島市グリーン・ツーリズム登録団体等」を中心に、様々な活動が行われています。活動内容は市内22ヶ所に設置している「グリーン・ツーリズム案内板」や「かごしま市グリーン・ツーリズムガイド」、もしくは「かごしま市グリーン・ツーリズムホームページ」(<http://www.city.kagoshima.lg.jp/green>)でお知らせしています。みんなで活動に参加してみましょう!きっと新しい発見がありますよ!

鹿児島市の
オススメスポット

自然遊歩道

鹿児島市では7か所9コース(三重岳・牟礼岡・寺山城山・慈眼寺・錫山・烏帽子岳)の自然遊歩道を設置しています。どのコースも自然との触れ合いや体力作りなどオススメのコースです。

照葉樹の落ち葉の上を歩いたり、展望台からの景色を満喫してみませんか?

(問い合わせ先)
鹿児島市環境政策課【TEL:099-216-1296】



鹿児島市の
オススメスポット

慈眼寺公園

飛鳥時代に開設されたお寺の跡地を利用した公園です。慈眼寺跡は昭和49年に名勝として鹿児島市の文化財に指定されました。園内には川や竹林、照葉樹林のほか、そうめん流しもあり、市民の憩いの場所になっています。春は桜、秋は紅葉狩りやコスモス畑も楽しむことができます。

(問い合わせ先)
鹿児島市公園緑化課【TEL:099-216-1366】



◎かごしま環境未来館での取り組み

屋上緑化

環境未来館のシンボル「緑のアーチ」。屋上を芝生で緑化しており環境にやさしい効果がいろいろあります。ここでは、そのいくつかを紹介します。

- 1.室温の上昇抑制や照り返し防止
- 2.大気の浄化 緑(芝)には二酸化炭素を吸収し、酸素を供給するなど大気の浄化機能があります。
- 3.保水力の増加 雨水の流出を緩和します。
- 4.景観の向上



環境未来館の緑のアーチは登ることもでき、屋上からの景色もオススメです。ご来館の際は、ぜひ登ってみてくださいね!(芝スキーなどはできません)

■野外で気をつけること & オススメ観察情報

山や川には多くの生き物が住んでおり、遊び場としても楽しめる場所ですが、一方で、ケガや事故が発生する場所でもあります。

山や川で遊ぶ際は、次の事に気をつけて、自然を大切にしながら楽しく遊びましょう。

山では…

- ①年間通して、長そで・長ズボン・帽子・歩きやすい靴で行き、虫や日差しから身を守るようにしましょう。
- ②動物たちの住み家になっている所は、動物たちが安全だと思って住んでいます。荒らさないようにしましょう。
- ③思い出とごみは持ち帰り、自然はそのままにしておきます。

(出典:日本野鳥の会鹿児島県支部「慈眼寺公園の野鳥」パンフレット)

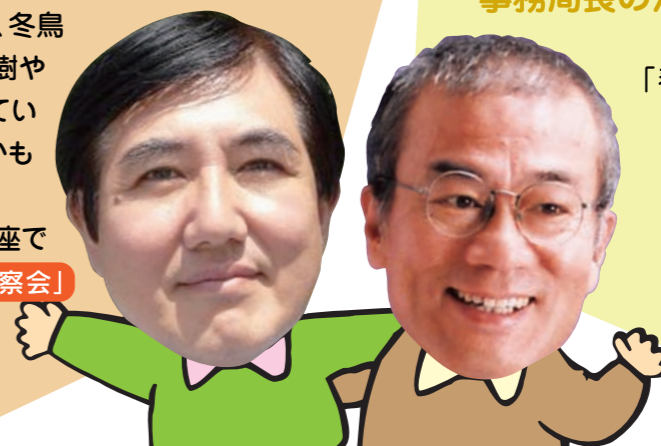
川では…

- ①川の深みや流れ・水かさに注意しましょう。
- ②川の水が濁ってきたら急いであがりましょう。(洪水や鉄砲水の危険があります。)
- ③雷を近くに感じたら川から離れましょう。
- ④楽に安全に活動できる服装にしましょう。
- ⑤大人の人と一緒に行きましょう。

日本野鳥の会 鹿児島県支部 事務局長の本田さんに聞きました。

「10月、11月ごろになると、冬鳥が来ている頃。身近な街路樹や公園でも注意して観察をしていただくと見ることが出来るかもしれません。」

12月には未来館主催の講座で
12月23日(水・祝)「野鳥観察会」
観察会も行います!



NPO法人 メダカの学校 事務局長の池田さんに聞きました。

「春から夏にかけて成長した生き物たちを10月～11月ごろまで観察することができますよ。」